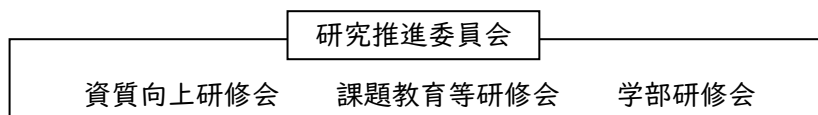


## 令和4年度 研究について

- 1 研究テーマ 「一人一人が力を伸ばし、活躍できる授業づくり  
～実態把握を起点とした指導の充実～」

## 2 研究計画

## (1) 研究の組織



## (2) 研究の方針

- ① 研究月目標の周知・徹底により、教職員が共通のテーマをもって指導・支援を行う。
- ② 研究授業(JKP)、事後研修の目的を明確にする。  
(①専門性の向上、②学部を越えた幼児生の実態把握)
- ③ 月1回、研究月目標・ささようメルマガを市内小中学校にも配信する。  
教育支援部と連携し、情報発信を行う。
- ④ キャリア教育推進委員会と連携し、キャリア教育を推進する。
- ⑤ 研修会の調整・推進・精査を行う。

## 資質向上研修会

- ・ 月1回、研究月目標の周知を行う。職員室のモニターや掲示板で、いつでも確認できるようにする。
- ・ 特別支援教育フォーラムについては、学校改革推進委員会と連携して計画を推進する。
- ・ 特別支援教育における専門性の向上をめざした研修を啓発する。(研修講座の一覧参照)  
研修報告の場を設定し、連絡・調整を行う。
- ・ 幼児生の「共通理解事項」を作成し、職員間で共通理解する。(自活部との連携)

## 課題教育等研修会

- ・ キャリア教育推進委員会と連携し、キャリア教育の研修を行う。
- ・ 人権教育、情報教育、安全防災教育等についての日程調整を行う。

## 学部研修会

- ・ 実態把握を起点とした授業づくりを行う。
- ・ 各学部の研究目標や課題に沿った研修を行う。
- ・ 研究授業の事前研修・事後研修の日程調整や進行を行う。

## (3) 各学部の研究目標 (前年度のものを載せています。)

幼・小学部：「実態把握を起点とした指導の充実

～授業づくりを通して～」

中学部：「個別の指導計画を活かした授業づくり

～具体的な指導目標・手立て・評価と授業改善の視点～」

高等部：「豊かな生き方につながる自己選択力・自己決定力の育成」

教育支援部：「専門性を高める研究と実践 ～協働と連携をもとに～」

保健部：「一人ひとりの疾病・障害に基づいた健康教育・健康管理の充実」